

五木地域森林整備推進協定 運営会議・3WG第3回合同会議
宇那川地域森林整備推進協定 運営会議
議事要旨

1. 日時 平成29年3月8日(水) 13:30~15:30
2. 場所 五木村役場大会議室

3. 出席者

○ 協定者

- 中林 博之 (国研)森林総合研究所森林整備センター
熊本水源林整備事務所 所長
片岡 明人 住友林業(株) 資源環境本部 技師長
那須 主隆 九州横井林業(株) 代表取締役
塩見 幸義 王子木材緑化(株) 大阪支店日向営業所 所長
瀬邊 明 日本製紙(株) 原材料本部材料部 部長
大場 謙三 日本製紙木材(株) 西日本支店八代営業所 所長
藤崎 浩司 井上林産(株) 常務取締役

○ 学識経験者

- 光田 靖 宮崎大学農学部 教授

○ 行政機関

- 古賀 英雄 熊本県農林水産部森林整備課 審議員
蓑田 公彦 熊本県球磨地域振興局農林部 林務課長
竹見 清之 八代市農林水産部 水産林務課長
下内 泰臣 五木村 農林課長
富永 得治 相良村産業振興課 林務係長
今村 禎志 山江村産業振興課 主事

○ 森林組合

- 福田 健二 八代森林組合 参事
中野 重実 五木村森林組合 参事
土肥 洋 相良村森林組合 参事

○ オブザーバー

- 伊東 俊昭 (一社)日本プロジェクト産業協議会 事業企画部長
(林野庁)

- 中村 道人 九州森林管理局 次長
大政 康史 九州森林管理局 森林整備部長
井堀 秀雄 九州森林管理局 企画調整課長
濱田 秀一郎 熊本南部森林管理署長

(事務局)

- 大倉 孝行 (一社)日本森林技術協会 九州事務所長

4. 主な発言

(施業・路網計画の情報共有について)

- ・ 民国共通図面に一部の協定者の施業と路網の計画を記載した。また、傾斜や資源量等をもとにシミュレーションした林業専用道の線形案も記載した。他の協定者の計画についても情報提供をお願いしたい。
- ・ 路網連結によるコスト低減効果を試算したところ、場所によっては立法当たり1,000円を超えるコスト低減効果があるとの結果であった。

(森林情報の共有・活用に向けた取組について)

- ・ スマート林業の推進ということで、ドローン、地上レーザー計測、航空レーザー計測等の活用を進めていきたい。
- ・ 補助金の申請に必要な測量にドローンを活用できるとよいのではないかな。

(隣接する林地との連携について)

- ・ スケールメリットを高めるため、白地部分の五木村と五木村森林組合の森林を協定対象森林としたい。

(当面の課題と今後の進め方について)

- ・ 今後、民国共通図面の充実、スマート林業の積極的な導入の検討、森林作業道の現状把握、路網連結に向けた具体的な検討、トータルコスト低減に向けた重点エリアの設定・取組強化、需給マッチングや高性能林業機械の共同運用などのコーディネート機関創設の検討等を進めていきたい。
- ・ 高性能林業機械の共同運用は試験的にやっていきたい。
- ・ 各取組について、誰がコーディネートするのかというのが重要である。国有林・民有林のフォレスターを含めて、検討が必要。